

ギタリストが自分の声を使ってギター演奏を楽しめる エレクトリック・ギター／ベース用ボコーダー発売

ローランド（株）（社長：三木 純一 <http://www.roland.co.jp/>）は、ギタリストの声とギターを使って個性的なギター演奏ができるボコーダー『VO-1』を、BOSS コンパクト・エフェクター・シリーズの新機種として2016年3月に発売します。



ボコーダー『VO-1』

一般的に「ボコーダー」は、人の声とシンセサイザーを合成して音を鳴らす技術です。声に楽器で音階や和音をつけながら、まるで人が歌っているかのような音で演奏したり、演奏の音を抑揚のないロボット・ボイスに変化させるなど、個性的でインパクトのあるサウンドを作ることができます。ボコーダー・サウンドは、テクノミュージックやダンスミュージックなどクラブ音楽はもちろん、ロックやポップスまで幅広い音楽ジャンルで活用されています。

『VO-1』は、ギタリストが自分の声でギターの演奏を楽しめる新しいタイプのボコーダー・エフェクトです。従来は鍵盤楽器が中心だったボコーダー・サウンドの演奏を、ギタリストやベーシストも簡単に楽しむことができます。マイクとギター、アンプを『VO-1』に接続し、ギターの演奏に合わせて話したり歌ったりするだけで、独特のボコーダー・サウンドを手に入れることができます。これまでにない個性的な表現力を求めるギタリストに向けた「BOSS コンパクト・エフェクター・シリーズ」の画期的なモデルです。

ボコーダー『VO-1』デモンストレーションムービー

<https://youtu.be/w5qeXCvrxsg>

◎特長◎

- ユニークでインパクトのあるボコーダー・サウンドを簡単に楽しめるギター／ベース用の新しいボコーダー
- 伝統的なボコーダー・サウンドが得られる「VINTAGE」、クリアな音質の「ADVANCED」など4種類のモードを搭載
- マイク接続なしで自動的にボコーダー・サウンドが得られる CHOIR モードやチューブ不要の TALK BOX モードも搭載

品名/品番	価格	発売日	初年度販売予定台数（国内/海外計）
ボコーダー『VO-1』	オープン価格	2016年3月	10,000台

- | | | |
|---------------------|-----------|---------------|
| ●製品に関する報道関係のお問い合わせ先 | 製品広報 | 03-6682-7761 |
| ●企業情報に関するお問い合わせ先 | 企業広報 | 053-523-3652 |
| ●製品に関するお客様のお問い合わせ先 | お客様相談センター | 050-3101-2555 |

■ 『VO-1』の接続イメージ



■ ボコーダー『VO-1』の搭載モード一覧

ボコーダー『VO-1』には特長の異なる4種類のモードを搭載しています。お好みの効果を選んで演奏いただけます。

モード	説明
VINTAGE (ビンテージ)	聴きなじみのあるスタンダードなボコーダー・サウンドです。鍵盤楽器で演奏したようなボコーダー効果が得られます。
ADVANCED (アドバンスド)	マイクからの声が明瞭に聞き取れる、解像度の高い新しいタイプのボコーダー・サウンドです。
TALK BOX (トーク・ボックス)	トーキング・モジュレーター・サウンドを再現。チューブを口にくわえなくてもTALK BOXサウンドが得られます。
CHOIR (クワイア)	マイクを接続しなくても、演奏に合わせて自動的に声が付加され、広がりや厚みを増したサウンドが得られます。

■ 音作りの幅が広がる「エフェクトループ機能」を搭載

ギターやベースの音作りに必要なエフェクトを『VO-1』の SEND/RETURN に接続すれば、ボコーダー・サウンドとギター/ベース・サウンドのミックスが可能。幅広い音作りに対応します。



■ 製品写真



ボコーダー『VO-1』

- 外形寸法: 73(幅) × 129(奥行) × 59(高さ)mm
- 質量(乾電池含む): 450g

- ※ 製品画像は、ニュース・リリース・ページ <http://www.roland.co.jp/news/0671/> よりダウンロードいただけます。
- ※ 製品の詳細につきましては、ローランド・ホームページ <http://jp.boss.info/products/vo-1/> にてご確認ください。
- ※ 仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。
- ※ 本ニュース・リリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。